



明日は「母の日」です。赤いカーネーション
を買い求める人々が大勢いることでしょう。

カーネーションの産地で知られる被災地名取市では
今年も白いカーネーションを買い求める人がいます。

さて、今日はあの日から、2年と2ヶ月目です。そして、「東日本被災地応援・祈りとしらべのつどい」の
日です。今日の「つどい」については下記のプログラムをご覧ください。そして、ほんの少しの時間だけでも
チャペルに足を運んで下さい。お願いします。

13:00～15:00 出入り自由

13:05～ 中学3年生全員合唱 「明日へ」 13:10～13:30 新井深絵コンサート

13:35～ 福島からの避難者のお話し 13:50～ 李 陽、バイオリン演奏

14:00～ 被災地の現状のお話し 14:15～ アグネスリートクラブ 合唱

14:30～ 新オリジナル曲紹介 14:40～ 全員合唱

特別ゲスト ソウル ゴスペルシンガー 新井深絵さんの紹介

抜群の歌唱力・力強い歌に込められた「勇気を出して一歩ふみだそう」のメッセージに多くの方が元気づけ
られると言います。在日二世で、韓国舞踊や韓国の歌をはじめ幅広いジャンルが歌えるシンガーです。
2005年には、ゴスペルアウォーズベストソリスト賞を受賞するほか、テレビやラジオなどへの出演を行っ
ています。

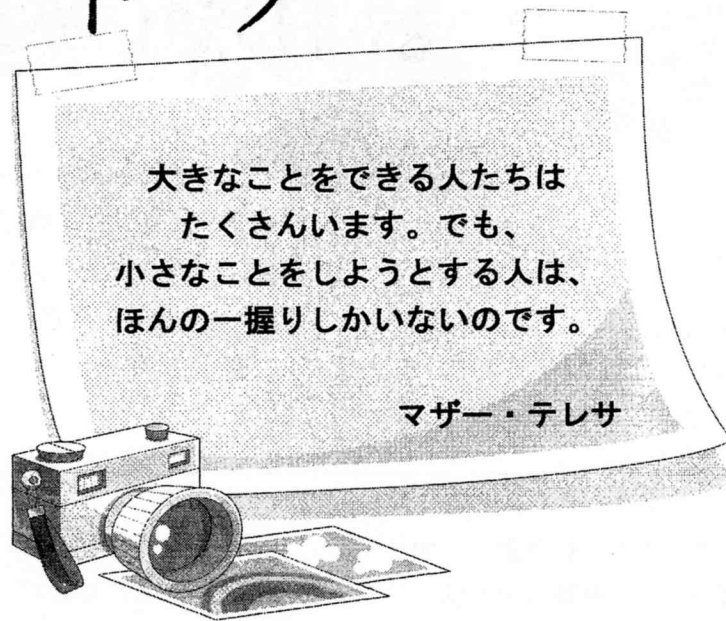
福島からの避難者 高木久美子さんのご紹介

昨年、福島県いわき市から、お子さんを連れて、京都に避難されました。現在京都府庁で
働いておられます。従って毎朝学校の前を通られているそうです。今日は福島のこと、放
射能の事などについてお話し下さいます。

被災地と桜

たくさんの桜の木が津波で、へし折られてしまいました。どうにか難を逃れた桜
も潮水を浴びたため1年を経過しても開花できないままの桜の木が多かったのです。その桜が今年には開花しま
した。桜の花言葉は「あなたに微笑む」。チューリップの花柄に続いて桜の大判ハンカチを作成した理由は、
被災地の方々に1日も早く微笑むことが出来ますようにとの願いを込めました。

リレートーク リレートーク



このマザー・テレサの言葉、びっくりしませんか？ ふつうは、大きなことをできる人はほんの一握りで、小さなことしかできない人がほとんどだ、って思いますよね。でも、マザーに言わせれば、その小さなことを実際にしようとする人は、ほんの一握りだということです。

被災地から遠くに暮らし、お金も時間も能力も十分でないわたしたちにできることなんて、果たしてあるのだろうか。被災地の映像を見て、話を聞いて、そのときは、心が熱くなり、涙が溢れ、何であれ今自分にできることをしようと強く決心するけれど、時間が経つとすぐに忘れてしまう。わたしがほんのちよっとくらい募金したって... そんな気持ちになりがちです。

高額な募金も被災地でのボランティア活動もできないわたしたちにできること、それは、人に知らせること、そして心をひとつにして共に祈ることです。5月11日、わたしたちは、『東日本被災地応援・祈りとしらべのつどい』をチャペルで行い、地域の方々と共に、音楽の力を通して今なお苦しみのうちにある被災地を想い祈りをささげます。小さなことかもしれない。でも、この「しよう」という強い気持ち、勇気、希望にあふれた生徒たちにエールを送ります。

チャプレン 古本みさ